

第19回きりしまフォトコンテスト【佳作】爽秋の翼

霧島市 市議会だより

霧島市 市議会だより | 2026.11.10 発行 | No.84

発行・霧島市議会　編集・広報広聴常任委員会
■〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45番1号　TEL(0995)64-0922　FAX(0995)64-0923
■霧島市議会URL　https://www.city-kirishima.jp/hisyokouhou/shise/shigikai/index.html
■霧島市議会Eメールアドレス　gikai@city-kirishima.jp

84

令和８年11月

特集 Special edition

「生きがい」が「地域のチカラ」になる
多才な高齢者が織りなす霧島の新時代　P2-5
委員会レポート　P6-7
議案審議結果・陳情審査報告　P8-9
賛否の分かれた議案・行政視察報告・議員研修　P10
委員会代表質問　P11
一般質問　P12-18
議員と語るかい　P19
きりしまびと　P20

NEWS FROM KIRISHIMA CITY COUNCIL

活躍 きりしまびと 第31回



霧島市動物愛護推進連絡協議会
千々岩（ちぢいわ） ひとみさん
（隼人町）

人もねこも 穏やかに過ごせるように

「小さい頃からねこが好きです」と語るのは、野良猫の不妊去勢手術（TNR）に取り組む千々岩ひとみさんです。

約20年前、実家近くの公園にいた猫にご飯をあげたことをきっかけに、自ら捕獲器を購入し、一人でTNRの活動を始めました。その後、NPO法人などと連携し、活動を続けています。

TNRは、飼い主のいない猫を捕獲し、不妊去勢手術をして元の場所に戻すことで、猫が増え続けることを抑え、地域の生活環境を守りながら、人と猫の共生を目指す取り組みです。

「外で暮らすねこを増やさないことが大切です。今すぐではなくても、苦情や問題の解決にきっとつながります。ねこ好きの方も苦手な方も理解しあって共生していけることを目標にしています。」と話します。

現在、霧島市では、おおむね月に1回、野良猫の一斉TNRが行われています。市環境衛生課や獣医師、保護猫団体、ボランティアが連携し、多いときには1度に50頭以上の手術を行っています。

手術後に体調が心配な猫は千々岩さんが自宅で預かり、回復を見守ることもあるそうです。

「手術費用に充てる、霧島市のふるさと納税を活用したクラウドファンディングも、活動を進めるために知っていただきたいです。」と語ってくれました。



保護活動の様子

野良猫のご相談は環境衛生課へ ☎64-0950

次回▶12月［定例会予定］

日	月	火	水	木	金	土
11/22	23	24 本会議（初日）	25	26	27	28
29	30	12/1 本会議（一般質問）	2	3	4	5
6	7	8 常任委員会	9	10 予算常任委員会	11 予算常任委員会（予備日）	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23 本会議（最終日）	24	25	26

日程は変更になることがあります。詳しくは議会事務局（☎64-0922）にお問い合わせください。

今月の表紙



鹿児島空港の滑走路の南側に位置する色鮮やかなコスモス畑。青空を舞う飛行機と一面の花々が織りなす、秋の霧島ならではの美しい風景です。（隼人町西光寺）

編集後記

柔道の試合場では、選手同士が向かい合い、互いに礼をしてから真剣勝負が始まります。最後もまた、相手への敬意と感謝を込めて礼をします。

議場も、議員と行政が向かい合い、それぞれの立場から真剣に議論を交わします。しかし、その目的は相手を負かすことではありません。より良い霧島市をつくるために、互いの考えをぶつけ、議論を深める。そこには、どこか柔道の試合場と通じるものがあると感じます。

議場でも大切なのは「礼」です。相手の話に耳を傾け、敬意を持って議論する。その姿勢があってこそ、真剣な議論が成り立つのではないでしょうか。

９月議会からは、新たに委員会代表質問も始まりました。議論の場がさらに広がる中、柔道の「礼に始まり、礼に終わる」の心を忘れず、市民の皆さんの声をしっかり聴き、これからも真剣に市政に向き合ってまいります。

（川窪　幸治）

霧島市議会 SNS
議会のお知らせを公式 Facebook・Instagram に掲載しています。

議会だより アンケート
市民にわかりやすく、読まれる議会だよりのために、アンケートを行っています。ご協力お願いいたします。

霧島市議会の詳しい情報は、「霧島市議会のホームページ」をご覧ください。　霧島市議会　検索